

第 12 回議会運営委員会会議記録

開 閉 会 日 時	令和 2 年 9 月 17 日（木曜） 午前 9 時 30 分 開会		
	休 憩 9:39-9:39、9:57-9:58、10:19-10:30、		
	午前 10 時 37 分閉会		
会 議 場 所	役場 3 階 第 1 委員会室		
出 席 委 員 氏 名	委員長 梶澤 幸治	委員 立川 美穂	
	副委員長 中村 和宏	委員 渡辺洋一郎	
	委員 正村紀美子	委員 常通 直人	
	委員 鈴木 健充		議長 早苗 豊
欠 席 委 員 氏 名			
説 明 等 に 出 席 し た 者 の 氏 名	総務課長 安田 敦史		
事務局職員	事務局長 仲野 裕司	総務係長 佐藤 史彦	主査 上田 瑞紀

『会議に付した事件と会議結果など』

1 開 会

- ・委員長が開会を告げ、事務局から本日の委員会の日程を説明する。

2 議 件

（1）調査事項

- ア 令和 2 年芽室町議会定例会 9 月定例会議の運営について
- イ 令和 3 年度議会費実行計画書について
- ウ 芽室町議会図書室等運営要綱について
- エ 議会活動評価その 2 について
- オ ホットボイスの取り扱いについて

資料 1

資料 2

資料 3

資料 4

資料 5

3 その他

- （1）次回委員会の開催日程（予定）について
- （2）その他

2 議 件（1）調査事項

- ア 令和 2 年芽室町議会定例会 9 月定例会議の運営について

資料 1

- ・総務課長：資料1-1説明。
- ・中村副委員長：資料1-2説明。
- ・委員長：それぞれ提案予定事項について説明あったが、質疑は。
- ・正村委員：1-1で。財産取得について、現在入札が行われているのか、これまでの流れと提案までの流れについて確認したいが。

- ・総務課長：改めての入札は終了済み。7月臨時会議のあとの契約締結後、業者から納入承認願を受領し確認後、同等品というみなし方が出来ないという結果が8月20日にしている。契約審査会で取り扱いを協議し、当初契約を履行できないということで、新たにこの条件に合う5社を指名し今日に至っている状況。
- ・委員長：次に審査方法について。
- ・中村副委員長：資料1説明。
- ・委員長：質疑あるか。ないようであるので、以上で決定する。

イ 令和3年度議会費実行計画書について

資料2

- ・総務係長：資料説明
- ・委員長：質疑は。
(質疑無し)

ウ 芽室町議会図書室等運営要綱について

資料3

- ・総務係主査：資料説明
- ・委員長：ポイントを確認してからこの案の議論を進めたい。
- ・立川委員：前回、利用者の範囲を「一般」を「町民」を入れたほうが理解されやすいのではないかと意見を言った。芦屋市議会を参考にすると一般市民という表現もあるが、検討されたのか。
- ・委員長：今の質疑は案の中でいただきたい。では、ポイント、概要は良しとする。次に案について。今の立川委員の質疑について、前回以降、正副で協議をし、考え絵は理解するが、町民に限定することではなく、町民以外にも使えるということで、一般という表現としたいと考える。
- ・立川委員：理解する。
- ・正村委員：運用で。貸し出しで貸し出し簿に記入するが、返却は事務局に伝えることになっているが、貸すときには、記入だけとなっているが、貸し出し簿の管理は事務局職員が、行うのか。
- ・委員長：貸し出し簿を事務局に置くことで、窓口が貸し出しと返却の対応をできるということで良いのではないか。
- ・正村委員：自治法の中で官報と政府刊行物について、置くことも検討していると思う。議会と重複しているものもあるかと思うが、この後はどう管理していくのか。連携を考える必要があるのではないか。また、芽室町図書館との連携も検討すべきでは。
- ・主査：情報公開コーナーについては、新庁舎移転後は紙を置かずに、パソコンを置いてネット検索でできるようにするということであるので、今、コーナーに置いているものは、議会図書室に引き上げる予定。
- ・委員長：図書館との連携については、どのように考えるべきか。
- ・正村委員：議会図書室の運営を議論しているのである。条項に入れる入れないということではなく、それぞれが持っている情報の持ち方の整理が出来ればよいと考える。

- ・委員長：あえて条項に入れずに運用でということで良いか。
- ・正村委員：運用にあたっては、それでよい。
- ・事務局長：現在図書館に配布している会議録等の写しなどの取り扱いは継続する。
- ・委員長：この案で決定としていきたい。

エ 議会活動評価その2について

資料4

- ・総務係長：資料説明
 - ・委員長：すでに町民全体を対象とした無作為抽出によるアンケートの他、特定の町民等による評価のあり方についても検討した経過がある。起点となっている議会改革諮問会議の答申に記載内容から、今日示している評価その2の提案となっている。ただ、予算計上の関係もあることから、外部協力を必要とすることも想定して提案しているが、まず、この基本的な考え方について意見を。
 - ・正村委員：今の段階で具体的な案を持っているのか。
 - ・委員長：内容については、今の段階では持っていない。今後の検討になる。本日は、特定の町民等というところの解釈で、議会基本条例に基づく客観的な評価につなげればということで範囲を広げたいということである。
 - ・正村委員：考えは理解。町民等というところで、議会にこれまで関わってくれた方々で客観的な評価指標を作ることは相当大変なことだろうと思う。委員長が言うような、外部評価は専門的知見を持っている人に委ねるのは方法と思う。
 - ・立川委員：手法を確立するところに、自分たちがゼロから始めるのは時間がかかるものであるので、議会サポーターなど外部協力を得ていくことは賛成。
 - ・委員長：方向性としては専門的知見を活用した外部に依頼していく方向で進めたい。
- (異議無し)
- ・委員長：今後は、じっくりと協議を進めていく。

オ ホットボイスの取り扱いについて

資料5

- ・事務局長：資料説明
 - ・委員長：まずは回答をしていくか。
 - ・立川委員：回答して返事をしていくことで。
 - ・常通委員：取り扱い基準を見ても取り扱うものとして良い。
 - ・委員長：ホットボイスとして取り扱い、回答すべきとする。無記名であるので、議会だより、ホームページで回答を掲載していくこととしたい。
- (異議無し)
- ・委員長：早急に対応したいので、この場で回答案を作成していきたい。
 - ・中村委員：回答案説明。
 - ・委員長：この内容でいかがか。
- (異議無し)
- ・委員長：この内容で回答する。議会だより10月号で掲載する。

3 その他

(1) 次回の委員会開催日程について

- ・ 9月24日（木）本会議終了後を予定。

(2) その他

① 町民による議会活動評価結果等のホームページ公開について その他資料1

- ・ 事務局長：4月実施、7月に分析を行った活動評価結果を、ホームページ公開して
いこうとするもの。HPの「広報・情報公開」セクションに1項目追加する。
- ・ 委員長：このアンケート結果は議会だよりでも掲載したが、全体、分析を併せて公
開しようとするものであるが。
- ・ 立川委員：良いと思う。PDFで掲載することで良いのか。
- ・ 事務局長：そのとおり。
- ・ 渡辺委員：良い考え。公開したことをより多くの方に知ってもらうために、より多
くの媒体を使って、周知することも。
- ・ 委員長：意見として伺う。

以上をもって委員会を閉会する。

傍聴者数	一般者	0名	報道関係者	0名	議員	0名	合計	0名
------	-----	----	-------	----	----	----	----	----

令和2年9月20日

議会運営委員会委員長 梶澤 幸治